



アクセス権設定 マニュアル

Ver3.3.1



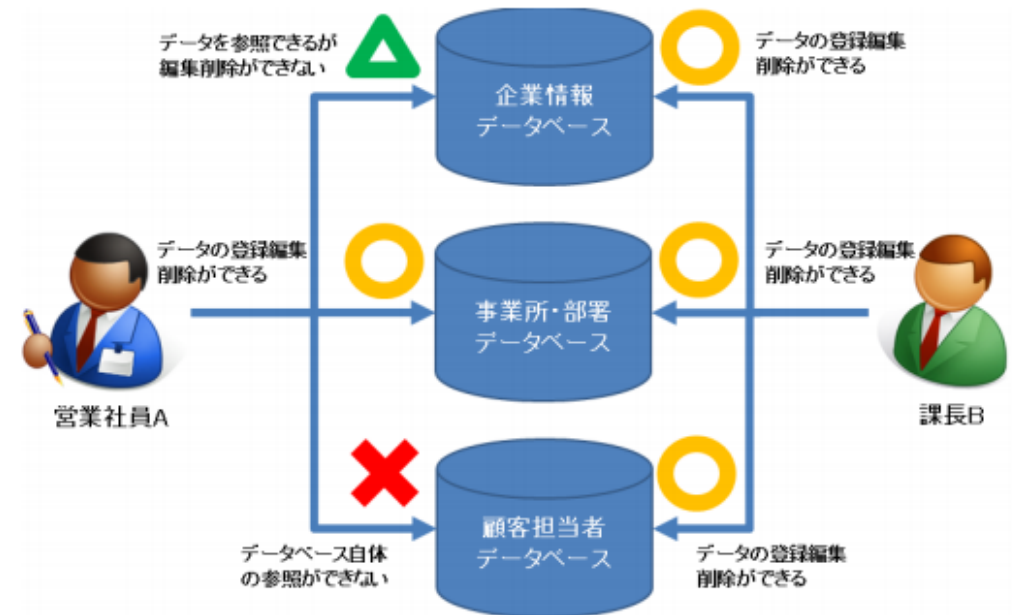
1. アクセス権の設定

アクセス権とはユーザが各データベースや項目へアクセスする為の権限の事を指します。アクセス権を設定することにより、ユーザ毎に各データベースの「参照・登録・編集・削除」などの操作をコントロールすることができます。

※例

データベースを参照のみ可能なユーザや、参照・登録・編集は可能だが削除はできないといった設定も可能です。

◆イメージ図



2. アクセス権設定の方法

まず、管理者設定>>権限・アクセス権設定にて、設定画面を開きます。



次にアクセス権を設定するデータベース、若しくはユーザを選択します。



2-1 データベースを選択した場合

アクセス権を設定するデータベースと、ユーザグループをセットしてください。



マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

アクセス権を設定するデータベースを選択した場合は設定対象にセットしたユーザグループに所属するユーザが表示されます。

アクセス権を制御したいユーザと、制御したい操作のチェックを外し、**確定**をクリックしてください。

※設定例

↑例)「ラクス太郎」というユーザは商材情報データベースのデータの参照ができて、データの登録や編集など他の操作ができない

▼ 項目単位で設定したい場合(データベース単位)

データベースの項目単位でアクセス権を設定したい場合は [項目アクセス権の設定をする](#) をクリックしてください。

選択したデータベースの項目毎にアクセス権の設定が可能になります。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

※項目アクセス権

項目アクセス権を設定することにより、同じグループであってもAさんにもみ表示される項目や、Bさんのみ編集可能な項目を作成することが可能となります。

例)顧客のセンシティブな情報は管理職にしか見せない。

Aさん(営業担当) → 【お客様の年収】項目は見せない(参照アクセス権なし)

Bさん(営業 MGR) → 【お客様の年収】項目は見れる(参照アクセス権あり) が 情報の編集はできない(編集アクセス権なし)

2-2 ユーザを選択した場合

アクセス権を設定するユーザセットしてください。

アクセス権を設定する「ユーザー」を選択

【選択済みユーザ】
ラクス太郎

【ユーザグループ】
〔未選択〕

【ユーザ】
(ログインユーザ)
サンプル太郎
ラクス太郎
池上

データベースアクセス権設定

双方選択後、**データベースアクセス権設定**をクリックすると、アクセス権設定に進めます。※ユーザは1名ずつの選択となります。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

すべてチェック	参照	登録	編集	削除
企業情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
事業所・部署情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
顧客担当者情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
案件情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
商材情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザ情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

確定 リセット キャンセル

設定対象にデータベースが表示されます。

※設定例

すべてチェック	参照	登録	編集	削除
企業情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

↑ラクス太郎は「企業情報データベース」のデータの参照ができて、データの登録や編集など他の操作ができない

▼項目単位で設定したい場合(ユーザ単位)

ユーザ単位でデータベースの項目ごとにアクセス権を設定したい場合は

項目アクセス権の設定をするをクリックしてください。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

データベース全体					項目参照									
参照	登録	編集	削除		企業コード	企業名	代表者	従業員数	資本金	ホームページ	業種	会社概要・特色	登録ユーザ	最終更新日
企業情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
データベース全体					項目参照									
参照	登録	編集	削除		企業用・顧客用コード	企業名	代表者	従業員数	資本金	ホームページ	業種	会社概要・特色	登録ユーザ	最終更新日
事業所・部署情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
データベース全体					項目参照									
参照	登録	編集	削除		顧客用・担当者用コード	顧客名	代表者	従業員数	資本金	ホームページ	業種	会社概要・特色	登録ユーザ	最終更新日
顧客担当者情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

データベース単位での設定と同様、同じグループであってもAさんにものみ表示される項目や、Bさんのみ編集可能な項目を作成することが可能となります。

3.アクセス権パターン設定

アクセス権は設定のパターンをあらかじめ作成しておくことが出来ます。

アクセス権パターンを作成すると、新規ユーザの発行時にパターンを選ぶだけで設定しておいたパターン通りのアクセス権が適用され、同じ設定を一人一人に対して行う必要がなくなります。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

アクセス権パターン設定画面が開かれます。

[表示順]	[操作]	データベースアクセス権パターン名	説明
<input type="checkbox"/>		管理者用全アクセス権	管理者権に全てのアクセス権が付与されています。
<input type="checkbox"/>		営業担当者用アクセス権	営業担当者に割り当てられた権限設定です。削除権限がありません。
<input type="checkbox"/>		参照ユーザー用アクセス権	参照ユーザー用のアクセス権限です。参照以外の機能は制限されています。

アクセス権パターン設定画面が開かれますので、パターン名称を入力し、付与するアクセス権を設定して **確定** をクリックします。

項目	権限	権限	権限	権限
企業情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業所・部署情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
顧客担当者情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
案件情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
商材情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ユーザー情報データベース	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

作成したアクセス権パターンが表示されます

[表示順]	[操作]	データベースアクセス権パターン名	説明
<input type="checkbox"/>		管理者用全アクセス権	管理者権に全てのアクセス権が付与されています。
<input type="checkbox"/>		営業担当者用アクセス権	営業担当者に割り当てられた権限設定です。削除権限がありません。
<input type="checkbox"/>		参照ユーザー用アクセス権	参照ユーザー用のアクセス権限です。参照以外の機能は制限されています。
<input type="checkbox"/>		グループウェアユーザー用アクセス権	グループウェアユーザーとして参照とスケジュール機能以外
<input type="checkbox"/>		サンプルのアクセス権パターン	

作成したアクセス権パターンはユーザー登録時に使用可能です

氏名 (必須)

ユーザーコード (必須) ※システムにより自動で登録されます。

フリガナ (必須)

ログインID (必須)

メールアドレス (必須)

所属ユーザーグループ (必須)

権限パターン

アクセス権パターン

Ver 3.0.3

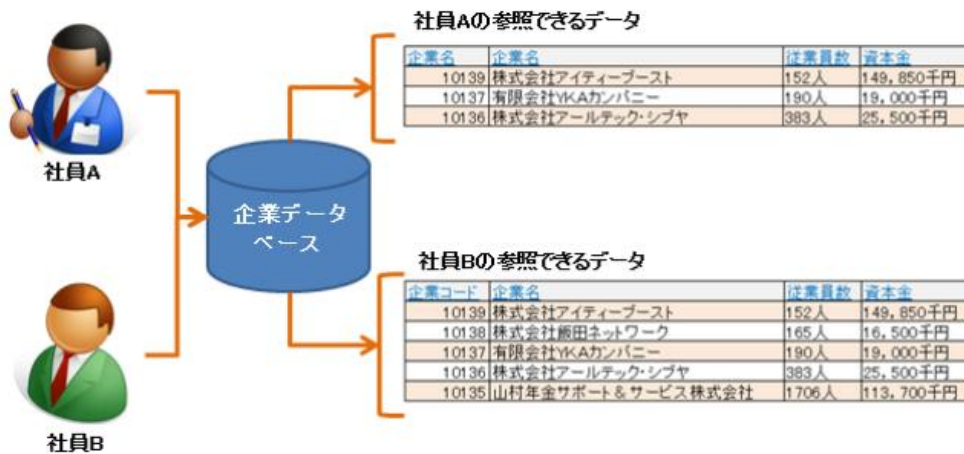
マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

4.高度なアクセス権

高度なアクセス権とは、各データベース内で**レコード毎に**(参照、編集、削除)制限する機能です。個別のユーザ、ユーザグループ単位で制限が可能となります。

高度なアクセス権が適用されたレコードは、許可されたユーザ以外には操作が出来ないため、レコードを個別に管理することが出来ます。

◆イメージ図



高度なアクセス権の適用範囲は各データベースの検索画面、データベースリンク項目の検索画面となります。



「高度なアクセス権設定」を設定するデータベースを選択し、「高度なアクセス権設定」をクリックします



マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

高度なアクセス権設定画面が開かれますので設定する項目の「設定する」にチェックを入れます

	企業情報データベース
参照	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 設定する
編集	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 設定する
削除	<input checked="" type="radio"/> 設定しない <input type="radio"/> 設定する

確定 リセット キャンセル

「設定する」にチェックを入れると設定画面が開かれます。

企業情報データベース

☐ 設定しない ☒ 設定する

☐ レコードに登録したユーザ

☐ 以下の項目に設定されているユーザ
項目: 最終更新ユーザ

☒ 以下の項目に設定されているユーザグループのいずれか、
またはその下位グループに所属するユーザ
項目: ユーザグループ型の項目がありません。

☐ 以下で指定したユーザ
【選択済みユーザ】

【ユーザグループ】
【未選択】
【ユーザ】
ログインユーザ
ラクス三郎
ラクス五郎
ラクス四郎
ラクス太郎
ラクス次郎

レコードアクセス権を持たせるユーザの条件を設定します。

1. レコードに登録したユーザ

レコードに登録したユーザのみ「参照・編集・削除」が可能になります。

2. 以下の項目に設定されているユーザ

指定のユーザのみ「参照・編集・削除」が可能になります。

※予めデータベースの「項目タイプ」が「ユーザリンク(一件)」「ユーザリンク(複数)」の項目を作成しておく必要があります。

マニュアル内の文字は「Ctrl」キー+「F」キーで検索できます。

3・ 以下の項目に設定されているユーザグループのいずれか、またはその下位グループに所属するユーザ

データベースの項目に設定されているユーザグループに所属するか、もしくはその配下のグループに所属するユーザのみ「参照・編集・削除」が可能になります。

※予めデータベースの「項目タイプ」が「ユーザグループ」の項目を作成しておく必要がございます。

4・ 以下で指定したユーザ

設定したユーザのみ「参照・編集・削除」が可能になります。

以上

ご不明点がございましたら記窓口までご連絡くださいませ

お問合せ : easysales-support@rakus.co.jp
営業時間 : 平日 9 : 30 ~ 17 : 00